

様式第4号（第6条関係）

活動結果報告書

令和5年5月24日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2023年5月10日(水曜日)～ 2023年5月11日(木曜日)

活動先 東京都千代田区有楽町12 新有楽町ビル2F

活動目的 地方議員研究会 基礎から分かる認知症基礎問題

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

脳の正体をまず理解する

アルツハイマーと認知症の違いについて

症状別の認知症対策

議員がおさるべき介護保険制度

自分が認知症になったら?と考えてみる大事さ

認知症予防について提言

認知症患者、2025年には700万人に達し、高齢者5人に1人が認知症患者になることが厚生労働省のデータが示している。日本全体が抱えるごく近い

将来の大きな問題である。

神経伝達物質ドーパミンがニュートロン軸索から放出が多すぎると統合失調症になり、少なすぎるとパーキンソン病症候群になる。アセチルコリンが

多すぎるとパーキンソン病症候群になり、少なすぎるとアルツハイマー病になる。認知症は症状で、アルツハイマーは病名である。

介護保険法においては、尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようになることが大切である。

認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の理解を深めることが必要である。

様式第4号（第6条関係）

活動結果報告書

令和5年6月12日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畠 勝浩

下記のとおり報告します。

日程 令和5年5月29日(月曜日)～ 令和5年5月29日(月曜日)

活動先 越前市内

活動目的 越前市内有機農業視察

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

コウノトリ呼び戻す農法部会

シックススリーエステートワイナリー ドウ畠見学

農家レストラン「しらやまさんち」昼食

シックススリーエステートワイナリー視察

明城ファーム・いちごハウス視察

ピロール農法視察

話題性が高い越前たけふ農業協同組合 有機農業推進事業従事者との意見交換。農薬を使用していた水田を徐々に無農薬栽培田に変えていき、水田に生き物を蘇らせている。それがコウノトリの餌となる。完全な有機栽培になった時の収穫量が心配されている。

北陸地方では栽培が無理と言われていた西洋種ブドウ10種類を白山地区の耕作放棄地で栽培している。品種は増やす予定。耕作放棄地利用のため地元にとっても利益になる。ただ、他産地ぶどうの混合率が非常に高いため、福井産とは名乗れないのが残念です。生産方法を見ていると、混合ぶどうに頼り、生産数を増やそうとしているため、越前産ワイン誕生は夢のまた夢です。

様式第4号（第6条関係）

活動結果報告書

令和5年7月5日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2023年6月30日(金曜日)～ 2023年6月30日(金曜日)

活動先 越前市内

活動目的 有機農業・グリーンツーリズム・森林林業の進め方

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

ワークステップひろせ

湯楽里レストラン

温浴施設を活用したグリーンツーリズムの取り組みと状況調査

住友林業による、越前市内森林活用の可能性の報告

湯楽里レストラン部が開発中の「コウノトリ御膳」の説明を受け、その後試食。

8000円と強気の価格設定に止まつたものの、食事後はその価格が適正に感じる内容だった。多くの方が、同じ感想を持ったようだが、量の問題がある。料理人の気持ちが熱く、志が高いので、質も量も並外れている。宿泊客向けだけでは勿体ないので、外向きに営業をかけていく必要性があると感じました。また、レストランの内装が食事に見合っていないので、本格的に売り出す前に、全体を見ながらの検討が必要と思われます。

森林の活用は、山多き越前市としては長いスパンでしっかり考慮しなければいけない課題である。植林された杉の木は個人所有のものがほとんどであることから、行政としてどこまでリードしていくかが課題となるでしょう。また、環境保全も大仕事になりそうです。

様式第4号（第6条関係）

活動結果報告書

令和5年8月8日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2023年7月27日（木曜日）～ 2023年7月28日（金曜日）

活動先 東京都千代田区有楽町

活動目的 地方議員研究会 議員力アップ研修

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

知りたい財政の仕組み

議員が抑えておきたい財政制度

元財政職員が教える予算のできかたのホントのところ

財政が分からぬ議員は職員に相手にされない

これでわかる！財政理解のポイント

あなたの街の財政健全度

すぐに対応する黒字や赤字の見抜き方

元財政担当職員であり、市議会議員も務めた講師によるセミナー

会議のコストも話題に。職員一人の会費は諸費用含め計1000万円。1時間あたり5000円。これを念頭において、適正に人を集め、話し合いを進める

必要もあるでしょう。

財政は比べてみるとわからない。類似団体との比較は重要である。越前市においては、職員数の少なさが気になります。合併後の合理化、特に

DXが進んでいるのか、ただ単に応募者減、退職者増なのかは注視しないといけない。

様式第4号（第6条関係）

活動結果報告書

令和5年11月20日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2023年11月6日（月曜日）～2023年11月10日（金曜日）

活動先 鹿児島県、宮崎県、愛媛県

活動目的 廃校及び廃校付属の水泳プール活用

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

株式会社エルム 鹿児島県南さつま市加世田宮原2398

電子応用機器受託開発設計を行っている会社。人工衛星自動追尾装置や光ディスク修復装置の開発でも世界に名が知られている。

南さつま市旧久木野小学校プールで行っている水力発電には数多くのメリットがある。

水面の冷却効果で発電量アップ。蓄電池の設置により避難拠点として活用できる。また、森林等の伐採・造成工事が不要で初期コストが低減できる。

太陽追尾型発電システムにすることで効率よく発電出来る。

株式会社 小林まちづくり 株式会社いこいの家 宮崎県小林市南西方1091 出の山公園

出の山の湧水で養殖された鯉、マス、スッポン、うなぎが有名であった。そこへ、チョウザメを加えた。

チョウザメからはキャビアを生産できるがメスのみである。ここでは、オスのチョウザメの肉が高く評価されている。品薄状態が続くくらい売れている。

廃止された屋内プールで稚魚を鳥から守りながら育て、大きくなってから屋外プールに移動させる。

県とのタイアップにより卵（キャビア）の生産向上の研究を続けている。

株式会社 ハートネットワーク 愛媛県新居浜市新田町1-8-56 ワクリュ新居浜

人口減に伴い廃校となった旧若宮小学校を新居浜市生涯活躍のまち拠点施設として活用。

旧水泳プールを利用しての陸上養殖は出荷することが目的ではなく、ICTを活用したスマート陸上養殖のパッケージ化で世界の食糧危機回避に寄与するものである。取引価格が高く、美味で知られる淡水魚ホンモロコの陸上養殖システムを構築した。

活動結果報告書

令和 6年 2月 15日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2024年2月1日（木曜日）～2024年2月2日（金曜日）

活動先 福島県双葉郡

活動目的 福島第一原子力発電所視察

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要（不足のときは、補助用紙を用いる。）

福島第一原子力発電所の敷地再利用と燃料デブリ取り出しに向けての作業の研修

1～4号機での冷温停止状態とその継続作業の状況確認。

汚染水対策・ALPS処理水等の処分方法研修

トリチウムの分析方法と分離方法

廃炉へ向けての取り組み

中間貯蔵施設の成り立ち

廃炉資料館でのすべての工程研修

双葉町東日本大震災・原子力災害 伝承館での発生当時の資料からの研修

1-18

1-19

様式第4号（第6条関係）

活動結果報告書

令和 6年 3月 27日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2024年 3月 25日(月曜日)～2024年 3月 25日(月曜日)

活動先 福岡市博多区

活動目的 地方議員研究会 財政基礎研修受講

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

議員が知っておくべき財政のツボ

役所は規制行政活動、給付行政活動、その他の法人としての活動により、
住民全体のより幸せな生活を担うものとして存在する。

その活動に必要な人、組織、カネは民主的にコントロールされなければいけない。

行政活動は事務事業計画に基づいて行われる。人、カネ、組織を効率的に投入し、動かして、総合計画で設定した目標を達成するのが、首長と議会の役割である。

事務事業財源パターン4つの確認。一般財源、地方債、国・県庫支出金。これらの事務事業費を支出の款項目節に分類しましたものが予算である。

一般財源中、経常一般財源はあてにできるが、臨時一般財源はあてに出来ない。特定財源は制約はあるが、あてにできる。

基準財政需要額は各団体の標準的な行政経費を表す。この数値は実際の各団体の予算・決算とは一切関係なく原則として機械的に算定される。

基準財政需要額は、標準税収入額の75%、地方消費税引き上げ分、市税税源移譲分、交通安全対策特別交付金、地方譲与税、普通地方交付税、臨時財政対策債からなる。

様式第4号（第6条関係）

活動結果報告書

令和5年8月21日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 令和5年4月1日(土曜日)～令和6年3月31日(日曜日)

活動先 全国災害ボランティア議員連盟 会費

活動目的 _____

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

研修会等に参加

組織の規約については別紙のとおり

規約

(趣旨)

第1条 近年全国各地で風水害や地震災害等の災害が多発し、地域での防災・減災への取り組みの重要性と、災害ボランティアによる効果的な復旧支援活動の必要性とが高まっている。本連盟は、議員・議会の行政に対する適時・的確な働きかけが、国家や地域の防災・減災に資するところ大なることを鑑み、国会・地方議会議員の立場から、地域防災力の向上に寄与しようとするものである。

(名称・事務所)

第2条 前条の趣旨に賛同する議員の集まりを「全国災害ボランティア議員連盟」(以下「災ボラ議連」という)と称し、事務所を事務局長宅に置くものとする。

(目的)

第3条 災ボラ議連は、法的な整備も含めた支援措置を考えるための議員のネットワークを構築し、以下の調査・研究・情報交換などを行うことによって、市民・国民の視点から防災・減災に必要な社会の仕組み作りを考え、適切な政策提言に結び付け、安心・安全な地域づくりに寄与することを目的とする。

- (1) 災害ボランティアの活動環境整備
- (2) 地域防災力向上(防災・減災)
- (3) 災害時の議会・議員の在り方、行政への対応の仕方
- (4) 被災地の復興支援に関する事項
- (5) その他、防災・減災に関する事項

(会員)

第4条 目的に賛同する国会議員および全国の地方議会議員をもって会員とする。また、自治体首長もしくは有識者で会の目的に賛同するものを特別会員、その他の非議員で会の目的に賛同するものを賛助会員とする。ただし、特別会員・賛助会員は、議決権を有しない。

(役員)

第5条 1. 災ボラ議連運営のため、次の役員・顧問を置く。

- (1) 会長 1名 … 本連盟を代表し会務を総括する
 - (2) 副会長 若干名 … 会長を補佐し、必要に応じその職務を代理する
 - (3) 理事 若干名 … 理事会に参画し、会務を審議する
 - (4) 事務局長 1名 … 事務を統括する
 - (5) 事務局次長 若干名 … 事務局長を補佐する
 - (6) 会計 1名 … 会計を統括する
 - (7) 監事 2名 … 会務の執行及び会計を監査し総会において報告するほか、役員会に出席してその職務に関し意見を述べることができる
2. 会長・副会長・顧問は、役員会で推薦し、総会で選任する。
3. 理事・事務局長・監事は、総会で選任する。
4. 事務局次長・会計は、事務局長が指名する。
5. 任期は1年、再任を妨げない。
6. 本会に顧問を置くことができる。

(会議)

第6条 災ボラ議連の会議は、次のとおりとする。

- (1) 会議は、総会及び役員会とする

- (2) 総会は、会長が招集し会議を主宰する
- (3) 役員会は、会長が招集し会議を主宰する
尚、役員会は、理事、事務局長、監事を構成メンバーとする。
- (4) 会議場での会員参加が困難な状況の場合、即時性と双方向性をもった WEB 会議システムを用いた開催を可能とする。

(事業)

第7条 災ボラ議連の目的達成のため、次の事業を行う。

- (1) 災害ボランティアの環境整備に関する調査・研究や政策提言の事業
- (2) 地域防災力向上（防災・減災）に関する調査・研究事業
- (3) 災害時の議会・議員の在り方に関する調査・研究事業
- (4) 関係者、関係機関のネットワーク構築と情報交換に関する事業
- (5) 災害発生時の被災地支援に関する事業
- (6) その他、第3条の目的を達成するため必要な事業

(財政)

第8条 1. 本会の財政は、会費及び寄付金等によって運営する。会費は以下のとおり

- (1) 国會議員 年額 6千円
- (2) 都道府県議会議員及び政令指定都市議会議員 年額 5千円
- (3) 市区町村会議員 年額 3千円
- (4) 賛助会員 一口年額 3千円
- (5) 特別会員 0円

2. 会費は年額とし、所定の方法により納入しなければならない

3. なお、会計等については総会に報告し承認を受けるものとする。

(会計年度)

第9条 本会の会計年度は毎年4月1日より、3月31日とする。ただし初年度は、4月3日より、12月31日。平成23年度は平成1月1日より平成24年3月31日。

(その他)

第10条 第1条から第9条までに定めのない事項については、役員会で決定する。

付 則

本規約は平成21年10月17日より実施する。

平成22年1月23日一部改正。

平成23年5月31日一部改正。

平成25年5月27日一部改正。

平成28年5月20日一部改正。

平成30年5月21日一部改正。

令和4年5月27日一部改正。

令和5年6月5日一部改正。

この規約は令和5年6月5日から改定実施する。

全国災害ボランティア議員連盟 会員募集

私たちが「災害ボランティア議員連盟」を設立したのは、平成21年の秋でした。当時は、2度の震災により新潟県が大きな被害を受け、災害への備えが全国的に認識されてきた頃でした。その後、東日本大震災をはじめとする震災、水害の頻発で、膨大な数の尊い生命・財産が失われてきています。

私たちは、災害ボランティア活動という民間の復旧・復興支援と連携しながら、「地域防災力の向上」「災害時の議会・議員のあり方」「ボランティア活動の環境整備」など、調査を重ね、政策提言を行っています。

次に災害の起きる地域は、あなたのまちかもしれません。私たちとともに、被災者の生活復旧に必要な制度づくりを考え、安心・安全な地域づくりのために行動してまいりましょう。多くの国会／地方議員各位の参加をお待ち申しあげます。

会員 超党派の現職議員（国・都道府県・市区町村）および賛同者。

※現在約400名の議員が参加しています。

役員 会長 谷公一（衆議院議員）

副会長 泉ケンタ（衆議院議員） 若松謙維（参議院議員）

川上哲也（岐阜県議会議員） 池井 豊（田上町議会議員）

事務局長 細川かおり（福井県議会議員）

など超党派の35名で構成しています。

活動 ① 災害ボランティアの活動環境整備

② 地域防災力向上（防災・減災）

③ 災害時の議会・議員のあり方、行政への対応の仕方

④ 被災地の復興支援に関する事項

⑤ その他、防災・減災に関する事項

これらについて研修会を年2回以上行い、地方議会で政策づくりを主導するとともに、国への政策提言も行っています。



年会費 国會議員 / 6千円 都道府県議・政令市議 / 5千円 市区町村議 / 3千円



■ お申し込み

必要事項を記入の上、

FAX (0778) 42-5888 または
e-mail : saiboragiren2009@yahoo.co.jp までお申し込みください。

お問い合わせは、

事務局長：細川かおり 090-6274-5910 もしくは
会 計：鈴木 宏治 090-4225-0018 まで

詳しくは、<http://www.saiboragiren.com/> をご覧ください。

所 属 議 会	
氏 名	
住 所 (連絡先)	〒
e - m a i l ア ド レ ス	
電 話 番 号	
F A X	
ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス	

FAX (0778) 42-5888